EDELWEISS 4月号

—○ 今月の練習予定 ○—

1日　動物のメーニバル
8日　〃
15日　〃
22日　〃
29日　〃

今月の練習曲は『動物のメーニバル』です。楽譜を忘れないように持ってきて下さい。　それから 日曜練習の日時はまだ決まっていません…。

○ 今月は 新入団員のあつめどきです。　団員のみなさん、1人でも 多く 団員を あつめましょうまま

○ S.C.C のスタッフ、募集中まま
8月の演奏会に むけて、やる気のある方、ぜひ スタッフして下さいまま
やる気のある人は 団長先輩まで——。

名木亜混との ジョイントを終えて——。

雨の中、わざわざ 南まに来て下さった 団員さんのゆえで　山森先輩の感想を——

* George Winston ——　蒸留しきっていない樹氷、といった感じであった
ぴんとした緊迫感 クリスタルなかんじが出ていなかった。
がさつなかんじ。
女性 — 音を出すのが おくびょう　デクレシェンドやPPを
もっと がんばる
5曲 きいていて 違いが はっきりわからない つまらなく
なってくる。

曲の イメージを それぞれが 持つ、そして その イメージが 統一されていると よい。
定演の時、照明とかで ムードを つけてほしい
音楽だけでは 伝わらないところを 曲間で ナレーションを 入れるなど しても よいのではないか。　ドラマっぽくしてもよいのではないか ——。

George Winston について いろいろ けなしてしまいましたが もっともっと
一生けんめい みんなで のどの かわきを いやしてくれるような
ドライマティーニ や カクテルを 入りあげて ほしいまま
クリスタルっぽい かんじを もっと。

合同曲 ——　良かった。　歌っていて 楽しいかんじが 良く 伝わって いた。
普通 ジョイントをすると それぞれの個性をもった
合唱団だから しっくりこないけど、しっくりしていて おかった。
——交流会などで コミュニケーションを はかっていたためか、
今混が どんな人も 受容できる 寛容さを 持っているため
なんだろうか。 それとも 主体性のない 体質のせい
なんだろうか…？

えっと 最後に ——　これからも もっと ジョイントを すると 良い。
ジョイントっていうのは 今混の 良さを 出せるものでもよ
また 来年 亜混との ジョイント、合同演奏もしてみたい。
演奏会が だめなら コンパだけでも ——。

——ということでした。 山森先輩の おっしゃるように、これから 一生けんめい
練習して 定演には すてきな 演奏が したいですねまま

○編集後記○

• 今日号は、いそいで 書いたので 字が ぐちゃぐちゃと…。
読みづらいでしょうが がまんして下さいな…。

* 団員のみなさん 亜混との ジョイント、ごくろうさまでした。これからも
がんばって うたっていきましょうまま

by ちま。